



2021年4月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年6月15日

上場会社名 株式会社 ザッパラス
 コード番号 3770 URL <https://www.zappallas.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川嶋 真理

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 真人

TEL 03-5656-2758

定時株主総会開催予定日 2021年7月28日 配当支払開始予定日 2021年7月29日

有価証券報告書提出予定日 2021年7月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年4月期の連結業績(2020年5月1日～2021年4月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期	4,792	26.5	356	698.0	376		286	
2020年4月期	3,789	9.1	44		1		227	

(注) 包括利益 2021年4月期 280百万円 (%) 2020年4月期 207百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年4月期	22.44		4.4	5.4	7.4
2020年4月期	17.82		3.5	0.0	1.2

(参考) 持分法投資損益 2021年4月期 百万円 2020年4月期 百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年4月期	7,154	6,638	92.7	519.98
2020年4月期	6,657	6,353	95.4	497.93

(参考) 自己資本 2021年4月期 6,634百万円 2020年4月期 6,353百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月期	604	355	4	4,919
2020年4月期	2	26	0	4,673

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年4月期		0.00		0.00	0.00			
2021年4月期		0.00		7.00	7.00	89	31.2	1.4
2022年4月期(予想)								

(注) 2022年4月期の配当は未定です。

3. 2022年4月期の連結業績予想(2021年5月1日～2022年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	4,900	2.3	250	29.9

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年4月期	13,651,000 株	2020年4月期	13,651,000 株
期末自己株式数	2021年4月期	892,101 株	2020年4月期	892,101 株
期中平均株式数	2021年4月期	12,758,899 株	2020年4月期	12,758,899 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結の範囲の変更)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(単位：千円)

	2020年4月期 前連結会計年度	2021年4月期 当連結会計年度	増減	
売上高	3,789,027	4,792,151	1,003,124	26.5%
モバイルサービス	2,671,755	3,781,303	1,109,547	41.5%
海外	433,970	460,677	26,707	6.2%
その他	683,367	550,170	△133,197	△19.5%
営業利益	44,686	356,597	311,911	698.0%
モバイルサービス	454,138	688,183	234,045	51.5%
海外	43,619	83,438	39,818	91.3%
その他	△5,206	51,367	56,573	—
調整(注)	△447,864	△466,391	△18,526	—
経常利益	1,593	376,149	374,555	23,501.5%
親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失(△)	△227,378	286,365	513,743	—

(注) 営業利益の調整額は、全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当連結会計年度における当社グループは、メディア露出の高い監修者の古いコンテンツを中心に、古い関連サービスが堅調に推移いたしました。またオンラインで受講できる古いアカデミーの立ち上げ、吉本興業ホールディングス株式会社との共同出資による古い師専門プロダクション、株式会社Luck Outの設立、旅行関連子会社の株式会社PINKの株式譲渡など、コロナ禍への対応も踏まえ、事業分野の再編を推進してまいりました。

その結果、売上高は4,792,151千円で、前年同期比で1,003,124千円の増加となり、営業利益は356,597千円で、前年同期比311,911千円増加いたしました。主な要因は、モバイルサービス事業において古いデジタルコンテンツを始めとする古い関連サービスの売上が増加したことによるものです。

なお、新型コロナウイルスが蔓延している状況ではありますが、主力の古い関連サービスは主にスマートフォンやPCを通じたインターネットサービスであるため、特段大きな影響はありません。日常業務におきましても、リモートワーク中心の体制へと移行が完了しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(単位：千円)

	2020年4月期 前連結会計年度	2021年4月期 当連結会計年度	増減	
総資産	6,657,907	7,154,807	496,900	7.5%
負債合計	304,448	515,850	211,401	69.4%
純資産	6,353,458	6,638,957	285,498	4.5%

総資産は7,154,807千円となり、前連結会計年度末に比べ496,900千円増加しました。主な要因は、現金及び預金の増加によるものであります。

負債合計は515,850千円となり、前連結会計年度末に比べ211,401千円増加しました。主な要因は、買掛金、未払金、未払法人税等の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：千円)

	2020年4月期 前連結会計年度	2021年4月期 当連結会計年度	増減	
営業活動による キャッシュ・フロー	△2,743	604,145	606,888	—
投資活動による キャッシュ・フロー	26,976	△355,831	△382,807	—
財務活動による キャッシュ・フロー	△39	4,890	4,929	—
現金及び現金同等物	4,673,543	4,919,471	245,927	5.3%

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益に減価償却費といった非資金項目を加え、法人税等の支払額等により、604,145千円の資金収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出及び定期預金の払戻による収入等により355,831千円の資金支出となりました。

この結果、営業活動に投資活動を加えたキャッシュ・フローは248,314千円の資金収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、非支配株主からの払戻による収入により4,890千円の資金収入となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物に係る換算差額も加えた最終的な現金及び現金同等物の増加額は245,927千円となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループといたしましては、引き続きユーザーのニーズに合致したコンテンツ・サービスを拡充し、既存ユーザーの満足度を向上させるとともに、潜在ユーザーとの接触ポイントを拡大していくことで、当社グループの顧客基盤を拡大・強化し、中長期での企業価値向上を目指してまいります。

その一環として、オンラインで開催する占いフェス、多様な講座をオンラインで受講できる占いアカデミー、株式会社Luck Outが手掛ける占い師専門プロダクション、などの各種取り組みを通じて、動画・SNS・マスメディアを絡めた新たな顧客体験を創出し、潜在ユーザー層の開拓に取り組んでまいります。

一方、主力の占いサービスにおいては、株式会社cocoloniにおいて既存事業の収益力強化に努めるとともに、よりパーソナルな対応を可能にするサービスを目指し、新たな形の占いサービスの企画開発も進めてまいります。

なお、2022年4月期の業績予想は、連結売上高4,900百万円（当連結会計年度は、4,792百万円）、営業利益に関しては250百万円（当連結会計年度は、356百万円）とさせていただきます。

引き続き占い関連サービスが堅調に推移する見込みですが、一方で中長期での持続的な成長を目指し、広告宣伝費の投下や新規サービスへの開発投資を積極的に進めていく方針です。事業環境の動向を注視しながら、機動的に投資判断していくことから、本業績予想には変更が生ずる可能性もあり、その場合には必要に応じて業績予想の修正などの対応を行ってまいります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

現在、当社グループは主力の占いサービスの拡充と、新たな潜在ユーザー層の開拓に経営資源を投下するなど、持続的に競争力を確保するための仕組み作りに取り組んでおります。

このような投資に備えた内部留保は必要であるものの、株主に対する利益還元の重要性を鑑み、2021年4月30日の株主に対し1株7円の期末配当を実施させていただく旨、2021年7月28日開催予定の第22回定時株主総会への付議を予定しております。

なお、2022年4月期につきましては、様々な不確実性が想定されることから配当に関しては未定とさせていただきますが、利益が確保できた場合には、当社グループ配当方針に則った株主還元を実施する考えであります。

引き続き企業価値の向上に努めるべく、事業の推進に取り組んでまいりますので何卒ご理解の程宜しく申し上げます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達のため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当連結会計年度 (2021年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,879,188	5,405,612
売掛金	424,371	516,942
商品及び製品	27,227	64,794
仕掛品	533	—
未収還付法人税等	63,296	34,294
その他	60,112	41,225
貸倒引当金	△1,210	△1,531
流動資産合計	5,453,517	6,061,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	54,527	36,478
減価償却累計額	△28,205	△36,478
建物及び構築物 (純額)	26,322	—
工具、器具及び備品	241,950	263,104
減価償却累計額	△194,897	△214,806
工具、器具及び備品 (純額)	47,052	48,297
有形固定資産合計	73,375	48,297
無形固定資産		
ソフトウェア	71,703	74,400
のれん	423,732	301,449
その他	10,530	11,130
無形固定資産合計	505,966	386,980
投資その他の資産		
投資有価証券	429,434	423,853
繰延税金資産	22,789	97,230
その他	172,824	137,108
投資その他の資産合計	625,047	658,192
固定資産合計	1,204,389	1,093,471
資産合計	6,657,907	7,154,807

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当連結会計年度 (2021年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	106,850	176,438
未払金	105,691	158,830
未払法人税等	27,740	55,548
ポイント引当金	3,940	12,128
その他	59,248	112,018
流動負債合計	303,469	514,964
固定負債		
繰延税金負債	979	885
固定負債合計	979	885
負債合計	304,448	515,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,476,343	1,476,343
資本剰余金	1,401,720	1,401,720
利益剰余金	4,685,925	4,972,290
自己株式	△1,377,882	△1,377,882
株主資本合計	6,186,106	6,472,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△150	—
為替換算調整勘定	167,130	161,864
その他の包括利益累計額合計	166,980	161,864
新株予約権	364	154
非支配株主持分	7	4,466
純資産合計	6,353,458	6,638,957
負債純資産合計	6,657,907	7,154,807

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
売上高	3,789,027	4,792,151
売上原価	1,342,948	1,409,195
売上総利益	2,446,078	3,382,956
販売費及び一般管理費	2,401,392	3,026,358
営業利益	44,686	356,597
営業外収益		
受取利息	11,356	3,959
為替差益	—	9,685
助成金収入	1,140	4,977
業務受託手数料	1,600	—
その他	1,252	1,099
営業外収益合計	15,348	19,721
営業外費用		
為替差損	58,392	—
その他	49	170
営業外費用合計	58,441	170
経常利益	1,593	376,149
特別利益		
関係会社株式売却益	—	5,730
特別利益合計	—	5,730
特別損失		
減損損失	87,861	59,969
投資有価証券評価損	99,094	5,732
貸借契約解約損	9,692	—
特別損失合計	196,647	65,701
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△195,053	316,178
法人税、住民税及び事業税	60,349	104,794
法人税等調整額	△28,025	△74,547
法人税等合計	32,324	30,246
当期純利益又は当期純損失(△)	△227,378	285,931
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△0	△434
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△227,378	286,365

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△227,378	285,931
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,834	150
為替換算調整勘定	24,169	△5,266
その他の包括利益合計	20,335	△5,115
包括利益	△207,043	280,815
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△207,042	281,249
非支配株主に係る包括利益	△0	△434

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,476,343	1,401,720	4,913,303	△1,377,882	6,413,484
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△227,378		△227,378
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△227,378	—	△227,378
当期末残高	1,476,343	1,401,720	4,685,925	△1,377,882	6,186,106

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	3,684	142,961	146,645	939	7	6,561,076
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△227,378
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,834	24,169	20,335	△574	△0	19,760
当期変動額合計	△3,834	24,169	20,335	△574	△0	△207,618
当期末残高	△150	167,130	166,980	364	7	6,353,458

当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,476,343	1,401,720	4,685,925	△1,377,882	6,186,106
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			286,365		286,365
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	286,365	—	286,365
当期末残高	1,476,343	1,401,720	4,972,290	△1,377,882	6,472,471

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	△150	167,130	166,980	364	7	6,353,458
当期変動額						
親会社株主に帰属する当期純利益						286,365
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	150	△5,266	△5,115	△209	4,459	△866
当期変動額合計	150	△5,266	△5,115	△209	4,459	285,498
当期末残高	—	161,864	161,864	154	4,466	6,638,957

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失 (△)	△195,053	316,178
減価償却費	124,740	103,674
減損損失	87,861	59,969
のれん償却額	99,017	122,747
長期前払費用償却額	896	1,643
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,643	571
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	3,119	8,188
受取利息	△11,356	△3,959
為替差損益 (△は益)	58,209	△9,587
助成金収入	△1,140	△4,977
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△5,730
投資有価証券評価損益 (△は益)	99,094	5,732
賃貸借契約解約損	9,692	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△14,169	△92,537
たな卸資産の増減額 (△は増加)	10,269	△36,985
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,863	74,565
未払金の増減額 (△は減少)	△37,899	52,368
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△57,004	44,866
その他	△33,758	5,430
小計	142,737	642,157
利息の受取額	9,914	3,811
助成金の受取額	1,140	4,977
法人税等の支払額	△159,384	△110,096
法人税等の還付額	2,848	63,296
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,743	604,145
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△496,752	△860,077
定期預金の払戻による収入	827,392	591,185
有形固定資産の取得による支出	△24,784	△32,768
無形固定資産の取得による支出	△63,362	△73,377
差入保証金の差入による支出	△2,121	—
差入保証金の回収による収入	11,856	160
資産除去債務の履行による支出	△5,252	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	△220,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による 収入	—	19,045
投資活動によるキャッシュ・フロー	26,976	△355,831
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△39	△9
非支配株主からの払込みによる収入	—	4,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39	4,890
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,078	△7,277
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,115	245,927
現金及び現金同等物の期首残高	4,660,428	4,673,543
現金及び現金同等物の期末残高	4,673,543	4,919,471

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の変更)

当連結会計年度において、株式会社Luck Outを設立したため連結の範囲に含めております。また、前連結会計年度において連結子会社でありました株式会社PINKは、2021年3月31日付で当社が保有する全株式を譲渡したため連結の範囲から除外しております。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「助成金収入」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた2,392千円は、「助成金収入」1,140千円、「その他」1,252千円として組み替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

「営業活動によるキャッシュ・フロー」における「助成金収入」及び「助成金の受取額」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「助成金収入」△1,140千円、「助成金の受取額」1,140千円を独立掲記するとともに、「小計」143,877千円を142,737千円に変更しております。

(セグメント情報)

前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	モバイル サービス 事業	海外事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,671,755	433,970	3,105,725	683,301	3,789,027	—	3,789,027
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	66	66	△66	—
計	2,671,755	433,970	3,105,725	683,367	3,789,093	△66	3,789,027
セグメント利益又は損 失 (△)	454,138	43,619	497,757	△5,206	492,551	△447,864	44,686
セグメント資産	699,554	308,432	1,007,986	73,508	1,081,495	5,576,412	6,657,907
その他の項目							
減価償却費	77,486	4,271	81,757	22,216	103,973	20,766	124,740
減損損失	—	—	—	87,861	87,861	—	87,861
のれんの償却額	18,333	80,684	99,017	—	99,017	—	99,017
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	84,910	1,564	86,475	2,670	89,145	3,900	93,046

当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	モバイル サービス 事業	海外事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,781,303	460,677	4,241,981	550,170	4,792,151	—	4,792,151
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,781,303	460,677	4,241,981	550,170	4,792,151	—	4,792,151
セグメント利益	688,183	83,438	771,621	51,367	822,989	△466,391	356,597
セグメント資産	740,701	306,017	1,046,718	129,926	1,176,645	5,978,162	7,154,807
その他の項目							
減価償却費	81,339	1,591	82,931	1,836	84,768	18,906	103,674
減損損失 (注) 4	—	—	—	—	—	59,969	59,969
のれんの償却額	44,000	78,747	122,747	—	122,747	—	122,747
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	89,780	—	89,780	2,585	92,365	15,161	107,527

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コマース関連事業及び受託業務並びに旅行業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「調整額」の減損損失59,969千円は、全社資産に係る減損損失であります。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)		当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)	
1株当たり純資産額	497.93円	1株当たり純資産額	519.98円
1株当たり当期純損失(△)	△17.82円	1株当たり当期純利益	22.44円

- (注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)	当連結会計年度 (自 2020年5月1日 至 2021年4月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△227,378	286,365
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△227,378	286,365
普通株式の期中平均株式数(株)	12,758,899	12,758,899
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年11月17日開催の取締役会決議による新株予約権 新株予約権の数 400個 (普通株式 40,000株) ・2017年12月28日開催の取締役会決議による新株予約権 新株予約権の数 300個 (普通株式 30,000株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・2017年12月28日開催の取締役会決議による新株予約権 新株予約権の数 300個 (普通株式 30,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。